

せい れき 西 暦	ねん ごう 年 号	河 東 町 の 主 な で き ご と
1884年	明治17年	○ 福島小学校が閉校する。島・岡田の児童は大田原小学校に通学する。 ○ 広田・大田原小学校で裁縫科を設ける。
1885年	18年	○ 広田村外13か村連合の各村内の小学校および分教場が広田小学校に統合される。
1886年	19年	○ 強清水常設分教場が廃され、冬期間の分教場となる。
1887年	20年	○ 広田小学校校舎新築され、開校式を行う。 ○ 広田小学校は広田尋常小学校と改める。
1888年	21年	○ 磐梯山が大爆発する。
1889年	22年	○ 57か所あった集落が日橋村・堂島村の2か所に合 ぺいする。 ○ 八田分教室新築、法性寺より移転する。
1890年	23年	○ 広田小学校が日橋小学校と校名を改める。 ○ 大田原・谷沢の分教場を統合し、日橋尋常小学校 より独立して堂島尋常小学校となる。
1891年	24年	○ 堂島尋常小学校が教育勅語謄本をいただく。
1892年	25年	○ 八田分教室は日橋尋常小学校より独立し、日橋第 二尋常小学校と改める。強清水分教場は、その分 教室となる。 ○ 日橋尋常小学校が日橋第一尋常小学校と改める。
1893年	26年	○ 旧会津藩士遠藤敬止が城郭地を払い下げて旧松平 家に寄付する。
1899年	32年	○ 岩越鉄道が若松まで開通する。広田停留場ができる。
1902年	35年	○ 台風と冷害により多くの被害を受ける。
1904年	37年	○ 岩越線若松～喜多方間開通する。 ○ 冬木沢八葉寺阿弥陀堂が国の特別保護建造物に指 定される。
1905年	38年	○ 冷害凶作となり平年の2～3割の収穫となる。
1908年	41年	○ 日橋・堂島村からの北海道移民が増える。